

お客様の声

組合情報ネットワークの構築について

羊蹄山ろく消防組合

倶知安/ニセコ/蘭越/真狩/留寿都/喜茂別/京極 7団体で構成

[インタビュー]自治体事業部 村橋 民郎

[インタビュー]羊蹄山ろく消防組合消防本部 総務課財政係 多田係長

— 情報ネットワークを導入した経緯 —

- CCS ▶ この度、弊社のIDCを活用した組合情報ネットワークを導入して頂きましたが、ネットワーク導入前の業務運用はどのようになっていましたか？
- 多田様 ▶ 各支署でPCを用意したり、町役場のネットワーク環境を間借りしたりと単独で管理、運用していました。
- CCS ▶ データファイル等の情報共有はどのようにしていましたか？
- 多田様 ▶ メールしか手段が無く、共有ファイルを更新してもらう場合は、各支署から返信されたファイルを本部で結合しており、手間と時間が掛っていました。
- CCS ▶ 情報ネットワーク導入前の課題は、どのような事がありましたか？
- 多田様 ▶ データの管理は、各支署で個別に行っている為バラつきがあり、セキュリティの不安がありました。構成団体の役場では、セキュリティネットワーク強靱化の準備が進められており、消防組合は、役場のネットワーク環境から独立する必要が出てきました。
- CCS ▶ 情報ネットワークを構築するにあたり、どのような運用を検討されていましたか？
- 多田様 ▶ 消防本部にサーバーを設置する方法とIDCを利用することを検討していました。
- CCS ▶ その中でIDC運用を選定したポイントはどこでしょうか？
- 多田様 ▶ 消防にはシステム管理の専任担当が在籍していないので、システムの知識が乏しく、本部にサーバーを設置した場合、障害対応やシステムの管理が難しいと判断しました。IDCであれば、サーバーやセキュリティ管理も委託でき、ハード更新の手間も省けることがポイントになりました。
- CCS ▶ IDCで情報ネットワークを準備する時に苦労したことはありましたか？
- 多田様 ▶ ハード、ソフト関係はCCSで準備しており、消防本部では運用方針の取決めや、職員IDの取決め程度であったので、あまり手間に感じませんでした。



— 情報ネットワークを利用した感想 —

- CCS ▶ IDCの情報ネットワークを導入して業務の運用が変わりましたが、問題はありましたか？
- 多田様 ▶ 従来、データのやり取りはメディアを使用する事に慣れている職員がほとんどだったので、導入当初は多少戸惑いがあったようですが、現在は問題ありません。
- CCS ▶ IDCの情報ネットワークのメリットは？
- 多田様 ▶ 本部では管理負担が少ないこと、全体ではデータファイルの二重管理が不要になりました。情報伝達や業務運用も効率化しました。また、補足としては、IDCのサーバーも無限ではないので、不要なファイルの整理ができました。
- CCS ▶ IDCの情報ネットワークを活用して、弊社WEB-TAWNの財務システム、給与システムを導入頂きました。
- 多田様 ▶ 他社製品ではIDC運用ができないケースがあったり、問題が発生した場合、問合せを調整する必要がありますが、CCSであればIDC、業務システムと一括でサポートが受けられるので本部の負担が少ないと思います。

— 今後の展望 —

- CCS ▶ IDCの情報ネットワークを活用して、新たなシステムの構築は検討されていますか？
- 多田様 ▶ まずはホームページの構築です。羊蹄山麓の町にはアウトドアを求める人々が多く訪れますので、安全に自然を満喫できるような情報提供を消防から発信したいと考えています。
- CCS ▶ 情報提供といえば、WEBサイネージの普及も増えていますね。
- 多田様 ▶ サイネージは自治体と共有して情報発信できればと思います。
- CCS ▶ 日常業務では如何でしょう？
- 多田様 ▶ 各支署の距離が離れており、移動時間の削減や事故の抑制にもつながるので、WEB会議を導入したいと考えています。
- CCS ▶ 今後もIDCを活用した新サービスをご提案してまいりますので、宜しくお願いいたします。本日はありがとうございました。

超廉価版コンビニ交付サービス構築へのチャレンジ

国が進めている「マイナンバーカードの活用促進」の一環として、コンビニ交付サービスの導入を検討する地方自治体が増えてきました。

国も導入促進を図るために廉価版コンビニ交付サービス(住民がコンビニで受け取れる証明書を「住民票」と「印鑑登録証明書」に限定したサービス)を構築し、導入費は約1,000万、運用費用は月額15万円以内で導入できるようになりました。

しかし、当社はこの費用は小規模な地方自治体にはまだまだ負担が大きすぎる。もっと費用を抑える事ができるはずだと考え、超廉価版コンビニ交付サービスの構築にチャレンジしています。今年12月には開発が完了し来年4月には運用開始できる見込みですので、ご期待下さい。



自治体事業部
新規企画プロジェクト